



代っ子通信

令和7年7月1日

＜第16号＞

校長 平塚智康

4年生 音楽会 ～心をつにすることの心地よさや喜び～

6月24日（火）、加賀市小学校音楽会が行われました。1曲目は「音楽のおくりもの」です。4年生は、総合的な学習の時間に「わたしもみんなも幸せになるまちづくり」というテーマで福祉について学習していますが、この曲では手話をつけて歌うことに挑戦しました。2曲目は「ふるさと」の合唱です。頭声発声できれいな歌声を響かせることや、高音部と低音部に分かれ、みんなの心をつにしてすてきなハーモニーを響かせることを目標に何度も何度もくり返し一生懸命練習してきました。

私も練習を始めたころから見てきているので、その上達ぶりには目を見張るものがありました。（授業参観のお披露目の時より、さらにレベルアップしていました。）多くの4年生が「これまでで最高のできばえ」と胸を張れるような、達成感・充実感にあふれる、素晴らしい発表となりました。

♪ 雨降る日があるから虹が出る 苦しみぬくから強くなる
進む道も夢の地図も すべては心の中にある
助け合える友との思い出を いつまでも大切にしたい
進む道も夢の地図も それはふるさと

（作詞：小山薫堂）

サビのところでは、胸にぐっとくるものがあり、とても感動しました。他の学校の校長先生方からも、「山代小の子どもたちの声きれいやったね。」「すてきな合唱やったね。」と賞賛の声をいただきました。4年生一人一人には、「努力は人を裏切らない！」「本気でやれば自分たちにはできるんだ！」という自信や信念を持ってほしいと思います。雨降る日があるから虹が出るのです。苦しみを乗り越えたと強くなります。友達と助け合いながら音楽会に取り組む活動を通して、4年生一人一人の心の中に「ふるさと」の土台ができたかな？4年生のみなさん、本当によくがんばりました！



「音楽のおくりもの」では手話をつけて表現



美しいハーモニーを響かせた「ふるさと」の合唱

4年 ○○ ○○

きれいな声が届くように、大きく口を開けることを意識して練習に取り組みました。家に帰ってから歌の練習をしました。本番では、大きく口を開けて歌えてよかったです。ピアノでは、初めて大きな舞台上でピアノをひきました。ひききること、気持ちをを入れてピアノをひくことが目標でした。それを本番でできたのでよかったです。

自分のめあては、「本番で練習した成果を出せるようにする」でした。本番で練習の成果を出せてよかったです。この2か月、一生懸命練習してきてよかったと思いました。最初はほかのパートにつられてすごく難しかったけど、本番ではつられずに歌えました。

これからもいろんなことに一生懸命取り組みたいです。

4年 ○○ ○○

声を高くして大きな声で歌えた。みんなで心を一つにしてきれいな歌を届けられた。お母さんにも、「山代の歌すごかった！」と言われて、自分でもがんばったなと思いました。

練習では、先生にいろいろ教えてもらって、みんなでがんばってきて、本番では練習の成果を出せました。いい練習をしたから、うまくなったんだなと思いました。終わったあと、いろんな先生にほめられたので本当によかったなと思いました。がんばりました。

4年 ○○ ○○

音楽会のあと、お家の人に「すごくきれいだったよ。」と言われました。練習よりも大きな声を響かせることができてよかったです。練習中も、音楽会の本番のように緊張感を持って頑張りました。音楽の贈り物では、自分で歌っていて少しずれていた感じがしました。ふるさとは、拍に乗って歌え、リズムに合わせて楽しく歌えました。二曲歌ったあとに大きな拍手があって、練習をしてきたかいがあったなと思いました。

1年生・3年生 交通安全教室

6月20日（金）、1年生の交通安全教室を実施しました。青信号でも左右を確認して横断歩道を渡ることや、歩道を横に広がって歩かないことなど、おまわりさんに指導されたことをしっかり守って、実際に学校周辺の道路を歩いて練習しました。

6月25日（水）には、3年生の自転車教室を、大聖寺交通公園で実施しました。大聖寺警察署や市役所危機対策課の方から、横断歩道を渡るときの注意点や安全な自転車の乗り方について、実習を通して学びました。

全国では、子どもたちの交通事故の悲しいニュースが絶えません。代っ子たちには、安全な横断歩道の渡り方や自転車の乗り方、交通マナーをしっかり身につけ、交通事故から自分の命を守る力をつけてほしいと思います。ヘルメットの着用など、ご家庭でもご協力いただけると幸いです。



<1年生 交通安全教室>



<3年生 自転車教室>